

# 会 議 録

会議の名称	浦幌町森林公園指定管理者選定委員会	
事務局 (担当部署)	まちづくり政策課まちづくり推進係	
開催日時	平成30年7月23日(月) 16時～17時5分	
開催場所	役場3階大会議室	
出席者	委員：鈴木委員長、砂原委員、後條委員、伊藤委員、木下委員、武藤委員、竹田委員、獅子原委員、山本委員、鈴木委員 説明員：岡崎産業課長、前川商工観光係長 事務局：小林まちづくり政策課長補佐、川上まちづくり推進係長、部田主事	
欠席者	なし	
	会議次第	会議結果
	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 (1) 選定基準審査表の非開示について (2) 現指定管理者の実績等について (3) 浦幌町森林公園指定管理者募集要項等について 4 その他	承認 報告・説明 承認

審 議 の 概 要	
別紙のとおり	
会議録の公開期日	平成32年3月31日まで

## 審 議 の 概 要

### ■開 会

○事務局：ただ今から、浦幌町森林公園に係る指定管理者選定委員会を開催いたします。本日は第1回目となりますので、略儀ながら、会議の開催に先立ちまして、各選定委員の皆さまに机上配布にて委嘱状を交付いたします。

### ■委員長あいさつ

○委員長：委員の皆様におかれましては、日中のお忙しい中、本委員会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。森林公園の指定管理期間が来年の3月をもって終了することから、新たに指定管理を行うことにあたりまして、申請の要項、及び業務仕様書が事務段階の中で出来上がりましたので、これらの審議を本日は主にお願ひしたく、委員の皆様にお集まりいただいたところでございます。委員の皆様には忌憚りの無いご意見をいただき、慎重なるご審議を賜りますようお願いいたしまして、開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

### ■議題（1）選定基準審査表の非開示について

- 事務局：（資料に基づき説明）
- 委員長：事務局より説明がありました。何か質問等はございますか。
- 委 員：（質疑等なし）
- 委員長：それでは、選定基準審査表は非開示として決定いたします。

### ■議題（2）現指定管理者の実績について

- 説明員：（資料に基づき説明）
- 委員長：説明員より説明がありましたが、何か質問等はございますか。  
資料1の中で、指定管理業務の収支が0円となっていますが、本体からの繰り入れ等があるということですが、これは収入の中の雑収入を見ればよいということでしょうか。
- 説明員：支出の「計」の上にあります「本部会計繰入金」の欄がその部分になっています。
- 委員長：他に質問等はございますか。
- 委 員：（質疑等なし）
- 委員長：なければ、次の議題に移らせていただきます。

### ■議題（3）浦幌町森林公園指定管理者募集要項等について

- 説明員：（資料に基づき説明）
- 委員長：説明員より説明がありました。何か質問等はございますか。
- 委 員：黒字になった場合のお金については、その会社さんが自由に使っていい、という

ことでよろしいのでしょうか。

- 説明員：はい。儲けが出た部分についても還付しないということにしております。
- 委員：11頁の「I 利用料金見込」が210万7千円となっているんですけども、最近の利用者が増えて、昨年は約280万円の収入があるんですが、この金額はどのような根拠で算出しているのでしょうか。
- 説明員：バンガローに電源設備が付いたことにより、利用者が増加しており、そして何より、指定管理者の企業努力による増加と見ています。今回の利用料金額の見込みを設定する際に過去の実績を見ますと、非常に金額が増えているということから、今回の積算に当たりましては、前回の利用料金見込額194万6千円に、オートキャンプ場を設置したことにより平成25年度から料金改定を行い、それに伴う実質的増加分の平均が16万円となっていますので、前回の見込額に実質的に増えたと思われるものを足した額が、今回の積算根拠となっています。
- 委員：この会議は秘密で、口外してはならないということですが、頂いた資料については持ち帰ってよろしいのでしょうか。
- 事務局：今回の資料については、全てお持ち帰りいただいて構いません。ただし、2回目の選定委員会については、応募された事業者・団体が来てプレゼンテーション、そして委員の皆さんからのヒアリングを行いますので、そのための資料を事前に配布いたします。その資料については、選定委員会終了後にお持ち帰りいただくものと、返却いただくものがあり、返却いただくものについては会議終了後に事務局が回収いたしますので、よろしく願いいたします。
- 委員：指定申請書について伺ってよろしいでしょうか。資料2の中の「事業計画書」の「12 その他」に提案・アピールとありまして、(2) 小魚の放流の検討、(3) ひょうたん池付近での「蛍」、最近少なく、利用家族の夜の楽しみの一つになり観光振興につながるのではないのでしょうか、という提案があるんですけども、これは今現在どのようになっていますか。
- 説明員：(2) の小魚の放流につきましては、現在実施はされておられません。(3) の蛍の件については、指定管理者のほうからキャンプ場の利用者に「こういうのがあるよ」と伝えている程度で、特にそれを利用したイベントなどは行っていません。
- 委員：第3期は何社くらいから応募があったのでしょうか。
- 説明員：第3期につきましては、2社から応募がありました。
- 委員：ちなみに、第2期は何社から応募がありましたか。
- 説明員：第2期についても、会社は違いますが2社から応募がありました。
- 委員：今、各町村や企業などがオートキャンプ場も含めてグランピングに向けて動いていて、浦幌としてはそれについてどのように考えているのか、教えてください。
- 説明員：今のご質問に関しまして、十勝の観光会議というのが設置されて、つい先週開催されたばかりなんですけど、今回、グランピングということで富裕層向けの商品開

発になりますが、今年度については十勝管内の「千年の森」を使ってやるという方針になっておりまして、今後本町も入っていければと担当としては考えているところです。

- 委員：町村や個人の企業などが相当早く動いているような感じがするんですね。特にスノーピークの社長などと話すと、十勝も含めてそういう交渉の話が来ているようなので、乗り遅れると痛い目に遭うのではないかな、と思います。浦幌としては、木の資源があるところなので、ウッドキャンドルとか、そういう最近のブームのようなものも含めて、考えてもらえるといいのではないかな、と思います。
- 説明員：その点につきましては、周りに置いていかれることのないよう、動向を確かめながら関わっていきたいと思います。
- 委員：利用人数について、バンガローやオートキャンプについては、申込の人数でわかるのかなと思います。記載されている林間広場の4万何千人という人数はみのり祭りの来場者が大多数を占めているのかなと思いますが、日々利用されている方の人数の把握というのは、その分プラスされた人数になっているんだと思いますが、どのようにカウントされているのでしょうか。
- 説明員：こちらの林間広場について、基本的に団体で使用される場合は利用料金をいただいていますので、団体で利用された分がここに計上されています。普段、個人で来られる方については集計をしていませんので、こちらには含まれておりません。
- 委員長：その他、ご質問等はないでしょうか。
- 委員：(質疑等なし)
- 委員長：それでは、議案第3号については承認とさせていただきます。

## ■その他

- 事務局：次回の本選定委員会は、11月中旬を予定しております。日程が決定しましたら後日、文書にてご案内いたしますので、ご出席くださいますようお願いいたします。また、応募者から提案のあった事業計画書などは、選定委員会前に事前送付いたします。

## ■閉会

- 委員長：本日の議題についてはすべてご審議いただきましたので、これをもって選定委員会を閉めさせていただきます。以上を持ちまして、指定管理者選定委員会を終了させていただきます。